



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

# すまい造りメール

第26号 2004年5月号

発行日平成16年4月22日  
発行元有限会社佐野工務店  
〒237-0068  
横須賀市追浜本町1-25  
TEL 046(865)4010  
FAX 046(865)6139



## IHクッキング教室

キッチンの調理器の「IHクッキングヒーター」の人気が高まっているようです。火を使わない安全性と掃除がしやすい段差のないおしゃれなデザインなどが受けているようです。

今年も昨年同様、東京電力のイベント会場におきまして、電ねっと主催の「IHクッキング教室」が開催されます。チャーハン・鶏の唐揚げ甘酢ソースかけ・杏仁風ゼリーを実際に調理したあと、試食するというスタイルです。時間は、午前11時から午後2時までで、開催日と会場については、下記をご参照ください。(参加費無料・横浜会場定員24名様・横須賀会場20名様・先着順)

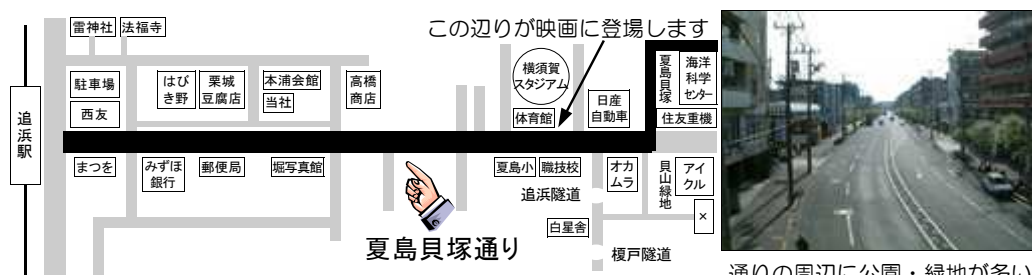
5/14(金)・23(日)・30(日)  
テプコプラザ横浜(そごう横浜)  
6/ 5(土)  
横須賀営業センター(市役所前)

詳細につきましては、弊社までお問い合わせください。



## 夏島貝塚通り

「夏島貝塚通り」は、追浜駅から商店街を抜けて夏島貝塚を通り、海洋科学技術センターまで続く通りの名前です。地元の方は、駅から商店街までを「銀座通り」と呼ぶことが多いようですが、「道路に親しみのある名前を」というコンセプトに基づき、平成7(1995)年に横須賀市が新しい愛称をつけました。この道路は、かつて海軍の航空隊があった関係で、特23号国道(軍道)として、大正14(1925)年1月に竣工されました。そのため、町の中にある道路としては、広い道路となっています。この通り沿いには、夏島貝塚、明治憲法起草地記念碑、海軍飛行予科練習生発祥の碑、烏帽子巖の碑などの史跡がひっそりと点在しています。映画「あの夏、いちばん静かな海。」(1991年・監督北野武)の主人公(真木蔵人)がサーフボードを持って歩くシーンは、横須賀高等職業技術校の正門付近で撮影されました。



## センサー

家電製品など、日頃使っている生活用品の中に、光・温度・速度・位置などに反応するさまざまなセンサーが使用されています。人を感知する「人感知センサー」もそのひとつです。その中でも、熱線センサー(赤外線パッシブセンサー)と呼ばれるセンサーが、最も身近なものです。このセンサーは、検知エリア内で、人間をはじめとする熱を持つ物体が発する赤外線(表面の温度変化)を感知するものです。36.5度前後の体温を持つ人間が発する赤外線の波長に反応するように設定することで、人体のみを感知することが可能となります。このしくみを利用して、人が近づくとパッと点灯する照明器具や、便座のフタが自動開閉するトイレや、人が動かなくなると反応する浴室の報知器などの商品が開発されています。日頃の点検と調整を繰り返し行なうことで、防犯や省エネ、安全性を考慮した快適な暮らしの手助けになっています。



### 掲載内容

IHクッキング教室  
センサー  
風水  
街並み探訪  
クイズ/コラム  
など

### クイズ(第25号)の答え

風水ブームの影響からか、キッチンの扉の色として最近よく見かける色は、①イエローです。キッチンのカタログの表紙や巻頭に、この扉の色のキッチンを見かけるようになりました。

### ざっくばらん 雑句芭欄

#### 「浦賀ドック」

昨年3月に閉鎖された「浦賀ドック」の跡地再整備計画が、有識者・市民・行政で構成された委員会によってまとめられました。浦賀再生を掲げたこのプランは、テーマ別にエリアを4つに分け、入り江を見ながら散策できる「水辺プロムナード」や、歴史的産業遺産の資料館となる「ミュージアム・パーク」などを設置して、歴史・文化・自然を受け継いだ新しいまちづくりを目指すものです。今後各機関で検討が重ねられます。

### クイズ

長崎県尾上島に、太陽光発電で稼働している灯台があります。当時世界最大の出力(225W)をもった太陽電池が設置されたのは、いつだったでしょうか。

- ① 1966年 ② 1976年  
③ 1986年 ④ 1996年

### 次号予告

「新しいライフスタイル・オール電化住宅」などについて取り上げる予定です。

1794年、韓国王朝第22代正祖（チョンジョ）大王は、「風水」を使い、亡き父の墓のある水原（スウォン）に、新しい都の建設を始めました。その後、200年あまりを経過した1997年12月、「水原華城（スウォンファソン）」と呼ばれるこの歴史的な建造物は、ユネスコの世界文化遺産に指定されました。

「風水」とは、漢民族の文化に起源を持つ、環境と人間の相関関係に関する思想です。「気」というエネルギーは、人間と感応すると吉福をもたらすとされるため、地形、風や水の流れ、さらに陰陽五行説や方位等で判断した、「気」が集中し、かつ淀みなくめぐる所に、先祖の墓や生活空間を設け、先祖を弔い、無病息災、家内安全、商売繁盛などの願いを叶えようというものです。陰陽説とは、天と地、昼と夜、寒と暑、男と女などの二元の変化によって、宇宙の万象を説明しようとする考え方で、五行説とは、万物を支配する元素として、「木（もく）」「火（か）」「土（ど）」「金（こん）」「水（すい）」の五つに分類し、その盛衰によって、宇宙万物の変転を説明しようとする考え方で、また、家相とは、家の地勢、方位、間取りなどが吉凶を支配するという考え方で、陰陽五行説から割り出された一定の法則を持っています。これらは、3世紀頃に古代中国で作られ、その後、中国、朝鮮半島、沖縄、東アジアなどを中心に、周辺文化と融合し、影響を受けながら、独自の発展を遂げ、広まったとされています。更に、現代風水は、西洋の環境生理学などの新しい分野を取り入れて、進化しているようです。香港の著名な風水師は、「風水は、迷信とは違い、哲学的にも科学的にも根拠を持ち、自然と人間がどうやってハーモニーを生み出し、自然の恩恵を最大限に得るかを実現する技術である」と説明しています。



**華虹門**  
水原川をまたぐように設計された7つのアーチ式水門が特徴で、最も美しい楼閣のひとつとされる

さて、冒頭の「水原華城」は、遷都がされる前に、正祖大王がこの世を去ったため、実際に都としての役割を果たすことはありませんでした。その後、水害や戦争などによって破壊され、荒廃したまま放置されていましたが、1975年から5年間にわたり復元工事が行われ、当時の姿が再現されました。都としての役割は果たすことができませんでしたが、世界文化遺産として、未来永劫と受け継がれていくという意味では、風水は正しかったのかもしれない。「住んでいれば、都」でした。

**香港風水戦争**

1986年に建設された香港上海銀行ビルは、数年後に建設された中国銀行ビルが作り出すパワーに対し、八卦鏡(魔除け)などのさまざまなパワーで対抗したとされる

一方、日本では、奈良時代の中頃より盛んに使われるようになり、その影響で、平安京や江戸城などの都づくりが、風水を使い、建設されてきました。その後、つい最近までその言葉自体が忘れ去られてしまったかのようにでしたが、1997年の香港が中国に返還されるという時期に起こった、「香港風水戦争」（イギリス系資本の香港上海銀行と中国系資本の中国銀行との間に展開されたビル建設をめぐる激しい風水バトル）が、大きな話題となり、全世界に風水の奥深さを知らしめると同時に、日本に再輸入される形で広まり、ブームになったようです。

日本でブームの風水は、右の表のように、方角別に運が開けるラッキーカラーを設定する占いの要素を持つものから、香港などのように、羅盤(らばん)、魯班尺(ろはんじゃく)、八卦牌(はっかひ)を使った専門的な要素を持つものまでさまざまです。もちろん、昔から不吉とされることは避けた方が賢明ですが、「当るも八卦、当らぬも八卦」のことわざ通り、固執する必要はないという意見を聞くことができます。「八卦良い」にこしたことはないのですが、「住んでしまえば、都」という言葉もあります。

しかし、それでも不安が払拭できない方のために、風水を使い、横須賀の追浜を調べてみました。その結果、この追浜は、最高の場所であるとは断言できないまでも、風水に頼る必要がないくらい「住みやすい街」のようです。地理的に判断しても、普通(京浜急行)で八景(八卦)のひとつ手前ですから。間違いはない。気をつけろ～。以上、長い文で多い字数でした。

**▼方角とラッキーカラーとそのパワー▼**

- 東…レッド  
やる気にあふれ、若さが維持できる。
- 西…イエロー  
人間関係が良好になり、お金が貯まる。
- 南…グリーン  
人気と名声が得られ、仕事運が上がる。
- 北…オレンジ  
健康運が上がる。

**お問い合わせ**

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。また、クイズのご回答もこちらにお寄せください。ハガキや封書、FAXでもお受けします。尚、郵送の停止を希望される場合やバックナンバーやお知り合いの方への郵送を希望される場合など、ご遠慮なく、お申し出ください。

**〒237-0068 横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店 宛 TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139**